

第118号

2021(令和3年). 12. 11

西こじょう会だより



小川正勝 (24期 浄心2)

名古屋市高年大学鯨城会

西こじょう会

名古屋市高年大学鯨城学園



スマホで簡単にアクセスできます“西こじょう会”

目次

表紙のことば	1
会長あいさつ	2
第 17 回総合作品展の振返り	
西生涯学習センター館長	3
作品展実行委員長	3
作品展出品目録	4
作品紹介	6
委員会だより	
総務委員会	14
広報委員会	14
ボランティア委員会	15
行事委員会	16
同好会だより	
グラウンドゴルフ	17
カラオケ	17
写真	18
写経	18
社会研究	19
俳句	20
随想	
コロナ禍で思うこと	20
上高地へ二泊三日の撮影旅行	21
芸術の秋	22
私の楽しみ	22
わが街 散策	23
編集後記	24

表紙のことば

小川正勝（24期 浄心2）

[イチョウの黄葉と西区役所の同報無線塔]

本誌 118 号が皆さんのお手元に届く頃は花の木公園の銀杏が黄葉真っ盛りと存じます。表紙写真の西区役所は、2 階講堂が新型コロナウイルスワクチン集団接種会場でした。私も 5/26・6/16 に 2 回接種致しました。それとチョット以前ですが、「西ボランティアまつり」イベントで、西社会福祉協議会さんから写真同好会に写真撮影の依頼があり、柴田茂一さんと講堂内の各ブースを回りました。その後に発行された会報に写真が掲載されていました。

西こじょう会の皆様へ

会長 佐橋富久子 (33期 天神山1)

日頃は、西こじょう会に多大なご尽力とご協力をいただきまして、誠に有り難うございます。

コロナ禍の中で学園は休園になり、残念なことに今年3月も来年3月も卒業生がありませんので、ここしばらくは、当会への新入会員は見込めないようです。西こじょう会、会員全員で一致協力して先輩の築いてこられた西こじょう会を継続していかなければなりません。皆様の一層のご協力を宜しくお願い致します。



今年、ブロック幹事の方々に案内してもらって各地域を巡回させて頂きました。その際は何かとお世話になり、ありがとうございました。西区は周りが、北名古屋市、清須市、北区、中村区、中区に囲まれ、住みやすく素敵な街です。私はこの街に、この先も一生住み続けるのだと、つくづく思っています。

ブロック幹事の方々は、色々な工夫をして会員の皆様とのコミュニケーションとして、月1回の連絡書類の配布や行事等への参加有無の回収等を行って下さっています。私は各ブロックの幹事さんのお陰で、127名の会員の方々とつながっているのだと思っています。同好会へもコロナ渦で活動が出来ない所もありますが、それ以外は、参加させて頂きました。世話役の方々は、長い年月を継続する事に、色々な知恵を絞り努力して下さっています。どの同好会も続けて欲しいです。8つの同好会を2つ増やしました。もう1つ増やして11にしたいと今、頑張っています。

学区相談役の方、8名にご指導いただいています。長谷川様には、のんびり歩こう会の同好会を作る事に相談させてもらいました。会員の岡田様がお亡くなりになられたときには、宮脇様に同行していただきました。暑い中、当該地区のバス停まで出迎えていただき、斎場迄の案内もして下さいました。

相談役の方にお渡しした西こじょう会ベストは、今年 NPO・清掃ボランティアにて頂いたお金で購入したものです。着用頂けたら、と思います。今後とも宜しくご指導下さい。

最後に、西生涯学習センター主催の西ふれあい祭り・西こじょう会総合作品展には多数の出品、ご来場、本当に有難うございました。又、ご協力下さいました役員の皆様に、お礼を申し上げます。

♡ これから寒くなってきます。会員の皆様、

くれぐれもお身体をご自愛下さいませ。♡

六十の手習い

～第36回 西ふれあいまつりを終えて～

名古屋市西生涯学習センター
館長 今津 逸生

日ごろ西こじょう会の皆様には、様々な活動で当センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。また、去る10月23日と24日の2日間に渡って開催いたしました「第36回 西ふれあいまつり」には、多数のご出品を賜り、心より感謝申し上げます。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して展示・体験のみの内容となりましたが、おかげ様をもちまして盛況のうちに終わることができました。



さて、「六十の手習い」と申しますが、今回のまつりで皆様が披露された渾身の作品を拝見し、人生100年時代を迎えた今こそ、趣味をもつことがいかに大切であるかということに改めて実感いたしました。私事で恐縮ですが、還暦を迎える少し前から、子どものころ夢中になったボウリングを再び始めるようになりました。

趣味をもつことは、余暇の善用ということ以外にも多くのメリットがあると言われています。たとえば、心から楽しんでその時間を過ごすことでストレス解消につながったり、交流が広がって新たな仲間との出会いの機会が得られたりします。そして、歳をとっても趣味をもって楽しんでいる人が若々しく見えるように、アンチエイジング（抗加齢）や認知症予防にもつながるといった効果もあるようです。

私のボウリングは「下手の横好き」ではありますが、皆様の創作活動への真摯な姿勢に刺激を受け、もっともっと練習して「死ぬまでにはパーフェクト!!」という夢を実現できたら…と、秘かに思っているところです。

第17回総合作品展を終えて

作品展実行委員長 細川芳則（30期 名塚2）

新型コロナウイルス感染症拡大を心配するなか、西生涯学習センター主催の「第36回西ふれあいまつり」が開催されました。日頃の学習センターや地域で活動するグループの活動成果を発表する場として、また、地域の方にも知っていただく機会として行われました。

西こじょう会も協力する形で、第17回総合作品展を開催することに決めました。作品展は、3階の広い体育室で二列のパネルと机に写真・絵画・書・俳句・盆栽・手芸品・同好会紹介など、出品者45名と9同好会紹介で、作品81点の素晴らしい展示が行われました。

ちなみに、2日間の学習センター来場者数は782人で、西こじょう会には176人の受付署名を頂きました。

いずれの作品もジャンルは違えども、力作揃いで、来場者からも「結構レベルが高いね」とか「すごいね」とか「これはいいね」と、かけ声が聞かれ好評でした。

会員の方は、モノを創造する楽しみや達成感を味わい、オリジナル作品を仕上げる感動は何事にも代え難い喜びになっていると思います。また、一つの事に没頭する時間を持つことは、充実した日・リフレッシュ・ストレス発散にも繋がりますよね。

来年も、鯉城会関係や近所の方々や子供・孫に見て頂き、たくさんの方々の来場者に入って頂くよう企画をして参ります。

終わりに、西生涯学習センター様や出品者様や運営に携わって頂いた方に、感謝の意を表したいと思います。本当にありがとうございました。

第17回 西こじょう会 総合作品展 出品目録

写 真							No.1
No.	氏名	期	専攻	学区ブロック	題名	備考欄	撮影年月
1	安藤 弘子	15	生活B	浄心3	原風景と水牛車	沖縄県竹富島	2019.4
2	一江 義光	15	生活B	浄心2	“金鯨”宙を舞う- I	名城公園	2021.6
3	“	“	“	“	“金鯨”宙を舞う- II	“	“
4	加藤 丈志	16	生活B	平田	ナイスショット	上高地 明神橋	2020.10
5	“	“	“	“	初秋の小道	半田市矢勝川堤	2021.9
6	柴田 茂一	18	環境	名塚5	花菖蒲	徳川園	2021.6
7	“	“	“	“	秋桜(コスモス)満開の頃- I	一宮市138タワーパーク	2020.10
8	“	“	“	“	秋桜(コスモス)満開の頃- II	“	“
9	浅野 八重子	22	地域	山田3	収穫	西区中小田井	2021.5
10	渡邊 富子	22	地域	菊井1	ミツマタツツジ	長野県南木曾町	2021.4
11	“	“	“	“	わあー冷たい!	庄内緑地公園	2020.8
12	末田 弘子	23	文化A	山田東2	秋彩	庄内緑地公園	2020.10
13	山田 正一	23	生活B	山田3	東山 八坂の塔	京都市 東山	2021.2
14	小川 正勝	24	文化B	浄心2	京都 北山友禅菊	京都市左京区久多	2021.7
15	“	“	“	“	アサギマダラとフジバカマ	長野県上伊那郡宮田村	2021.9
16	久保田 美智子	24	園芸	浄心2	語らい	長野県上高地	2020.10
17	“	“	“	“	あじさいの里	蒲郡市形原	2021.6
18	不破 隆	25	生活B	平田	美濃路道標	清須市西枇杷島町	2021.8
19	“	“	“	“	ボート池	庄内緑地公園	2018.6
20	加藤 武	27	陶芸	浄心2	よく揺れるなあ	静岡県静岡市	2019.3
21	犬飼 孝二	33	園芸	名塚1	シンメトリー御嶽山	清須市庄内川堤防道路	2020.1
22	大海 之子	30	生活A	名塚1	神聖なる出雲大社	島根県出雲市	37×47
23	細川 芳則	30	地域A	名塚2	スイス・アルプスハイキング	スイス	48×53
24	犬飼 孝二	33	園芸	名塚1	今も昔も富士の高嶺	静岡市薩埵峠展望所	2019.1

※No.1~21 写真同好会は額縁統一規格の作品展示です

絵画・書						
1	末田 弘子	23	文化A	山田東2	水の都	40×35 水彩画
2	早稻田 静江	23	健康	山田3	あまりりす	ちぎり絵39×49
3	“	“	“	“	甲州石班澤(かじかざわ)	ちぎり絵50×42
4	小岩 孝志	25	美術	名塚1	坂の町	水彩画63×72
5	塚田 加代子	27	生活A	天神山2	花の舞い	水彩画51×61
6	“	“	“	“	初秋の色どり	水彩画49×59
7	森 富貴子	29	文化A	名塚4	セントプレアセア	47×56 水彩画
8	“	“	“	“	萬歳期延年	書(掛軸)100×28
9	藤原 宏子	30	美術	天神山2	坪庭に咲く芍薬	89×76 水彩画
10	“	“	“	“	“出番待ち”	55×45 水彩画
11	角田 正人	30	環境	名塚4	東寺の五重の塔	56×47 水彩画
12	“	“	“	“	近江八幡水路界限	47×56 水彩画
13	“	“	“	“	猫	57×47 水彩画
14	中森 由紀子	30	福祉	山田東3	兜(かぶと)	押し絵42×38
15	小出 晴子	30	健康B	平田	トルコキキョウ	ちぎり絵44×37
16	“	“	“	“	望柳	45×55 水墨画
17	“	“	“	“	酔夫	43×58 水墨画
18	中村 美智恵	32	地域B	山田3	シクラメン	ちぎり絵41×50
19	“	“	“	“	湖のほとり	ちぎり絵44×55
20	馬場 まつ子	33	生活A	菊井2	人生	パソコン画
21	柴田 定子		会員家族	西区在住	風の花	66×50 日本画
22	江口 文比古		会員友達	“	桔梗	43×51 水墨画
23	“		“	“	ホロホロ鳥(チヨウ)	66×50 水墨画
24	河口 朱実		会員家族	“	微笑み	クレパス画30×40

俳句・川柳						
No.	氏名	期	専攻	学区ブロック	題名	備考欄
1	宮脇 行正	13	文化B	山田東3	俳句(秋二題)	短冊2句 50×15
2	末田 弘子	23	文化A	山田東2	俳句	短冊2句 50×15
3	山崎 啓二	23	生活	山田1	川柳	額入れ色紙35×35

手芸品						
1	高橋 和子	19	健康	山田東2	日常に着る服	3点
2	浅野 八重子	22	地域	山田3	クッション	2点
3	伊藤 みち子	26	健康	山田東1	着物からリフォーム上・下	ワンピース
4	水野 久美子	28	国際	天神山2	ポシェット	3点
5	中村 幸子	30	福祉	名塚1	刺し子ふきん	
6	小森 美登里	30	健康B	山田1	靴下・帽子	編み物
7	早川 よしゑ	33	園芸	名塚5	季節感たっぷりのセーター	編み物
8	馬淵 れい子	33	健康B	天神山1	巾着ビーズ	
9	岩田 芳子		会員家族	西区在住	ポーチほか	パッチワーク

盆栽						
1	篠原 道子	30	園芸	山田東2	ヒバ類	2点
2	犬飼 孝二	33	園芸	名塚1	山菊(小菊)直幹仕立て	1鉢
3	〃	〃	〃	〃	山菊(小菊)文人仕立て	1鉢

陶芸						
1	浅野 ツヤ子	27	陶芸	浄心2	お皿と人形	
2	細川 芳則	30	地域	名塚2	抹茶碗	3点
3	〃	〃	〃	〃	花入瓶	3点

その他						
1	山崎 里美	27	文化A	名塚2	パンフラワー(粘土)の羽子板	パンフラワー60×25
2	岸 みどり	27	福祉	名塚4	知恵の輪	組箱
3	竹島 豊子	29	生活B	浄心2	生け花	竹筒飾り
4	早川 明良	32	地域B	浄心2	DIYミニチュアハウス	工芸品(29×21×22)
5	馬場 まつ子	33	生活A	菊井2	マスクはここに	簡単なマスクケース
6	千田 銚三		会員友達	西区在住	夏の句	

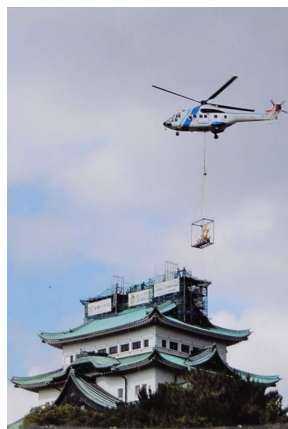
同好会						
1	カラオケ				同好会紹介 A3サイズ	
2	写真				〃	
3	グラウンド・ゴルフ				〃	
4	おもちゃ病院				〃	
5	ドラゴンズ				〃	
6	写経				〃	
7	西雀友会				〃	
8	健康				〃	
9	のんびり歩こう会				〃	

総合計=81点

作品介绍 (写真 1/2)



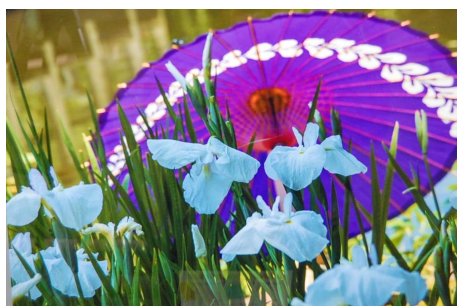
原風景と水牛車
15期 安藤 弘子



“金鯨”宙を舞う-I “金鯨”宙を舞う-II
15期 一江 義光



ナイスショット
16期 加藤 丈志



花菖蒲 18期 柴田 茂一



秋桜(コスモス)
満開の頃-II
18期 柴田 茂一



初秋の小道
16期 加藤 丈志



秋桜(コスモス)満開の頃-I



収穫
22期 浅野 八重子



ミツマタツツジ 22期 渡邊 富子 わあー冷たい!



東山 八坂の塔
23期 山田 正一

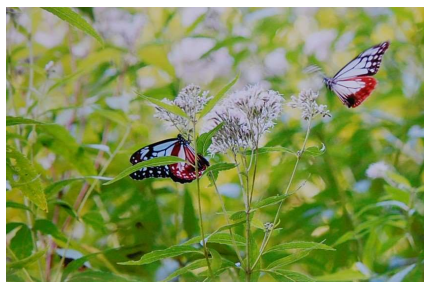


京都 北山友禅菊 24期 小川 正勝



秋彩
23期 末田 弘子

作品介绍 (写真 2 / 2)



アサギマダラとフジバカマ
24期 小川 正勝



語らい

24期 久保田 美智子



あじさいの里



美濃路道標
25期 不破 隆



よく揺れるなあ
27期 加藤 武



シンメトリー御嶽山
33期 犬飼 孝二



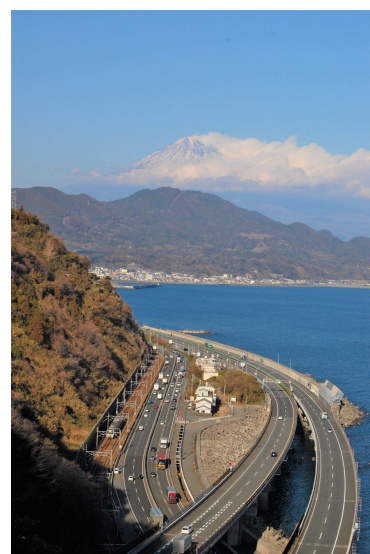
ボート池
25期 不破 隆



神聖なる出雲大社
30期 大海 之子



スイス・アルプスハイキング
30期 細川 芳則



今も昔も富士の高嶺
33期 犬飼 孝二

作品介绍 (絵画・書 1/2)



水の都
23期 末田 弘子



あまりりす 23期 早稲田 静江



甲州石班澤 (かじかざわ)



坂の町
25期 小岩 孝志



花の舞い 27期 塚田 加代子



初秋の色どり



セントプレアセア
29期 森 富貴子



萬歳期延年



坪庭に咲く芍薬



“出番待ち”

30期 藤原 宏子



東寺の五重の塔



近江八幡水路界限

30期 角田 正人



猫

作品介绍 (絵画・書 2/2)



兜 (かぶと)
30期 中森 由紀子



トルコキキョウ



望柳
30期 小出 晴子



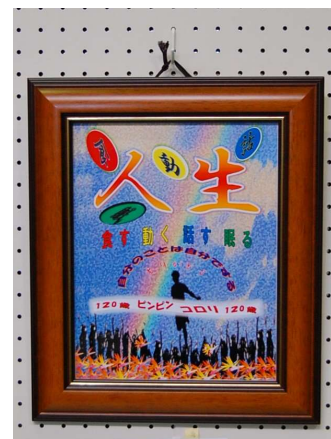
酔夫



シクラメン



湖のほとり
32期 中村 美智恵



人生
33期 馬場 まつ子



風の花
会員家族 柴田 定子



桔梗
会員友達 江口 文比古



ホロホロ鳥 (チョウ)



微笑み
会員家族 河川 朱実

作品介绍 (俳句・川柳)



俳句 (秋二題)
13期 宮脇 行正



俳句
23期 末田 弘子



川柳
23期 山崎 啓二

作品介绍 (手芸品 1/2)



日常に着る服
19期 高橋 和子



クッション
22期 浅野 八重子



着物からリフォーム 上・下



着物からリフォーム
マスクなど小物

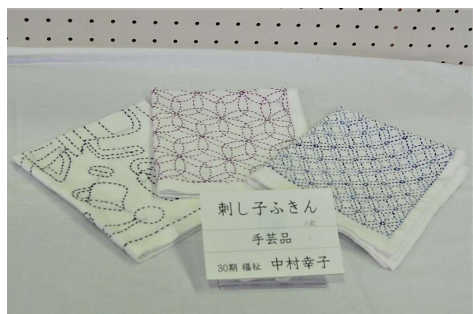
26期 伊藤 みち子



ポシェット、敷物

28期 水野 久美子

作品介绍 (手芸品 2/2)



刺し子ふきん
30期 中村 幸子



靴下・帽子
30期 小森 美登里



季節感たっぷりのセーター
33期 早川 よし彥



巾着ビーズ
33期 馬淵 れい子



ポーチほか
会員家族 岩田 芳子

作品介绍 (盆栽)



盆栽
30期 篠原 道子



山菊(小菊)直幹仕立て



山菊(小菊)文人仕立て
33期 犬飼 孝二

作品介绍 (陶芸)



お皿とお人形
27期 浅野 ツヤ子



抹茶碗
30期 地城 細川 芳則

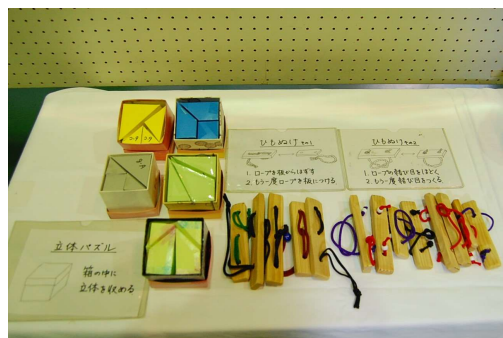


花入瓶
30期 地城 細川 芳則

作品介绍 (その他)



パンフラワー（粘土）の羽子板
27期 山崎 里美



知恵の輪
27期 岸 みどり



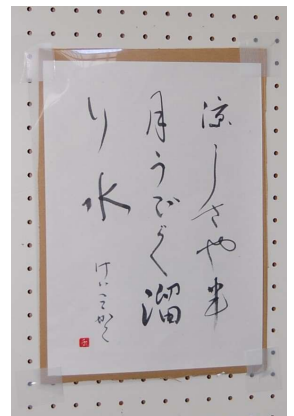
生け花
29期 竹島 豊子



DIYミニチュアハウス
32期 早川 明良



マスクはここに
33期 馬場 まつ子



夏の句
会員友達 千田 銈三



作品介绍 (同好会)

カラオケ同好会の紹介

カラオケ同好会の設立は平成18年の発足です。大声で歌い、おしゃべりして「元気で楽しく」をモットーにカラオケを通じてコミュニケーションを図っています。カラオケ同好会は、日頃は大きな声を出す機会が少ないシニア世代には、元気に楽しく歌うことは一番の健康策です。懐メロを歌い、昔を懐かしむことは認知症の予防にもなります。新曲に挑戦することは頭の体操にもなります。現在、18名の会員で快適に歌えるように、2つの班に分けて行っています。会員の方！一般の皆さん！友達を誘って参加してみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。






※ 開催日および開催場所
 第一班：毎月第2月曜日 9:00~12:00
 ジョパルカラオケ厚生商店 ☎052-532-7326
 第二班：毎月第4月曜日 13:00~16:00
 カラオケ館本店 ☎052-955-6011

カラオケ同好会 連絡先
 世話人 別府輝彦 ☎052-571-6627
 世話人 前田幸造 ☎052-502-7116

写真同好会

私たちは誠城学園卒業の西区在住の写真を楽しむ仲間で作る同好会です。現在の会員は14名で活動中です。会員は誠城学園卒にはこだわりません。どなたでも写真を楽しみたい方がお見えでしたら、是非ともご入会ください。また例会の見学も歓迎いたします。

活動は毎月第4土曜日の午前に例会の開催。年間2回の撮影会を実施。山田支所1階ロビーに毎月5点の写真を展示し、2カ月毎に差し替え。会費は年間500円程度です。

世話人 18期 柴田 茂一 (名塚5) ☎911-4047
 16期 加藤 丈志 (平田) ☎502-3798

グラウンドゴルフ同好会


我々のグラウンドゴルフ同好会の現在の会員は、30名(男性14名 女性16名)で活動中です。自然に恵まれた屋外で、年齢を問わず身体を伸び伸ばし、仲間とワイワイガヤガヤ一喜一憂し、運動不足やストレス解消に努めて頑張っています。

項目	内容について
実施日時	3月/月(毎週水曜日) 恒例行事(祝祭日)1月、2月(祝祭)は休みとしています。AM9時30分~11時00分
場所	区内緑地公園芝生
会費	500円/月(途中入会OK)
定例例会以外の大会	2区/年定期大会(高層付きを兼ねた)、「11」杯(真鳥)での大会実施
その他の備し物	車の非居住用花見及び年末の新年会の開催企画あり。

※下記に活動中の風景写真をお見せします
 2023年4月18日
 写真同好会 世話人 柴田 茂一 ☎911-4047
 別府 輝彦 ☎052-571-6627
 前田 幸造 ☎052-502-7116

こだまおもちゃ病院

おもちゃが治ったときの子どもたちの笑顔がとても素敵です
 コロナ禍の中でも頑張っています



赤い羽根共同募金 助成金を頂き、消毒液などを購入 感染拡大防止に留意しています

活動日 時間 場所
 毎月 第1日曜日 9時30分~12時 西図書館
 第3日曜日 9時30分から12時 山田図書館

最近では自宅に籠っての生活が多くなっています。こんなときに、お子さんから預かったおもちゃをじっくりと修理するのも良いかと思えます

連絡先：岩尾 (090-8472-8730)

ドラゴン同好会 With Blue

ドラゴン同好会 会員資格はドラゴンを愛する人。詳しくは世話人までお問い合わせください。



世話人 岩尾 浩一 ☎090-8472-8730

写経同好会

本会では、写経を通じて心身を鍛錬し、健康増進を図ります。また、仲間と交流し、ストレス解消を図ります。

場所 天神山福祉会館2階
 日時 毎月第3水曜日 10時~12時
 部屋の利用は未定です

世話人 電話 090-8472-8730

西雀友会同好会

西雀友会は【「体力」・「知力」・「気力」を若く保ちましょう！】を標語にしています。

麻雀は人間の頭脳と目、耳、手とそして運も使って、世界中で競い合っているテーブルゲームです。昨今、男性ばかりでなく、女性の参加も増加され認知症予防にも良いと、大に楽しまれています。興味のある方は、是非ご連絡ください。

日時：毎月 第1・第3金曜日 10時~16時
 場所：麻雀 雑居 (こはく) 雑居ビル3階 (各名額折前) 中央区名取4丁目10-2 ☎052-561-2911
 参加費：1,100円 (毎回会費) 入会金・会費無
 世話人：27期 藤田加代子 (天神山2) ☎090-7027-7344



西こじょう会 健康同好会

場所 西生誕学習センター 2階の教室
 日時 毎月の第4土曜日(但し12月は第3土曜日)
 時間はAM11時~AM12時迄
 目的 脳内を鍛え一生続けること、脳の痛みをなくす、認知症にならない体操を授けています。



世話人 木全 二美代 ☎521-5649

のんびり歩こう会

元気に歩きましょう!! おひとり様歓迎 集合場所でお待ちしています!!

参加費 事前予約 年会費



第1期 緑蔭公園 第3期 新山動物園 第1期 フタバ江田ランの館

委員会だより

総務委員会

委員長 馬場まつ子（33期 菊井2）

西こじょう会は令和3年度新役員の下、新しい活動がスタートしましたが、昨年2月末からの新型コロナウイルス感染症の猛威、拡散が始まり、あらゆる活動が自粛、中止、延期に追い込まれてしまいました。

総務は、すべての会議 ☆月例会（役員会・幹事会） ☆各委員会（総務・広報・行事・ボランティア） ☆学区相談役 ☆同好会（カラオケ・写真・グラウンドゴルフ・おもちゃ病院・ドラゴンズ・写経・西雀友会・健康・のんびり歩こう会・社会研究）等の会議の設定、当日資料の印刷準備、司会による進行、決定事項の連絡・配布等の役務を担いました。

今年度からは、会員へのよりきめ細やかな連絡係として、会員127名に毎月1回、鯉城学園の状況連絡及び西こじょう会での「月例会議内容の報告」や各委員会の活動状況等を知っていただく、「役員会・幹事会報告書」を作成し、会員相互の繋がりをより一層身近に感じていただくための資料配布を開始しています。

今期は特に、会議室の確保に奮闘しました。コロナ禍で天神山福社会館が使用不可（一部使用可）の為、西生涯学習センターで会議を開催、当日の部屋は2ヶ月前に抽選で決まります。各部屋共に利用希望者が多く毎回、大変緊張して抽選会を見守りました。

コロナ禍で大変な令和3年度でしたが、多くの方々に支えていただき、総務の仕事が成り立っています。今後共ご協力頂けますこと、よろしく申し上げます。

広報委員会

委員長 犬飼孝二（33期 名塚1）

コロナ禍で殆どの行事が中止を余儀なくされる中、総合作品展は開催されることになり、今年度の一大行事になりました。役員は、実行委員長が思い描いたシナリオを理解して事前準備に入り、まるで監督のいない劇団の如く、役者であり、小道具係となって会場準備をしました。更に自分の展示作品づくりにもスケジュール管理をして臨んでいたことでしょう。広報としては、HPによる他の15区鯉城会へのPRを行いました。

いざ、会場作りとなると、シナリオには無い多くの方々にも色々と手伝って頂きましたことには感謝致します。心配された展示物とキャプションとの差し違えはありませんでした。

本番の日は、二日とも好天で何よりでした。大勢の見学者を迎え、作品に食い入るように群がって見て頂き、感嘆の声が聞こえると、努力の甲斐ありとホッとしました。各作品の作者にも見学者の声が届いてほしいものです。

作品の撤収時には、同時開催された他のグループが正午を境に潮が引く如く、撤収を進められたので足並みが揃わず、予定より早めの作品引取りになってしまったようです。今後は平日一日を含む、二日半の開催日程を要望したいと思います。

— 令和3年度の活動報告 —

全世界に広がった新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種のお陰様にて近頃は納まりかけてはいます。しかし、第6波は必ず来るからまだまだ予断を許されませんね。

さて、西こじょう会ボランティア委員会の活動も、4~5月は何も活動がありませんでした。そんな中、西社協内の西区ボランティア協議会主催で「Zoom勉強会」が開催されました。

また、名古屋市総合社会福祉会館にて「ゼロから始めるZoom体験講座」・Zoom講座「中級」パソコン編も開催されました。共に参加をして貴重な体験をさせていただきました。

次に、6月12日（土）の庄内緑地公園クリーンキャンペーンの屋外作業を実施しました。参加者は、お孫さんの参加もあり25名でした。

また、6月中旬には西社協より、令和3年度ボランティア・NPO 応援助成の申請団体募集案内書が届き、申請準備で役員の方々と打ち合せをして応募する事になりました。

その結果、無事第一次審査（書類審査）通過、7月26日午後から第二次審査（プレゼンテーション）に佐橋会長と共に臨みました。最終結果は見事20.3/25.0にての高得点にて、助成金満額の50,000円を得る事が出来ました。

助成申請書に基づき、西こじょう会の行事の時に着用する青ベスト30枚の追加購入を役員会にて決定されました。また、今回の申請内容に当たり新規のボランティア企画「浄心駅歩道界限清掃ボランティア」を行う事項があり、その清掃道具の購入をしました。

また、清掃作業は皆さんが集まりやすく、月一回のAM10時よりの「役員会・幹事会」の始まる前に（9:10~9:40の30分間）実施する日程を決め、10月16日（土）に、一回目を実施しました。

さらに、「広報なごや」の情報にて、西環境事務所広報の「クリーンパートナーに成りませんか！」の中で、「浄心駅歩道界限清掃ボランティア」は、ボランティア主旨が合致していると確認し、佐橋会長と共に西環境事務所に申請用紙を貰い、その週の内に手続きを済ませました。

その結果、ボランティア袋、清掃道具の貸与（庭ほ一き20本、塵取り10ヶ、火挟み30本、軍手2ダース）を頂いています。活動で集ったゴミ・資源は回収して頂ける事にて、手続完了になりました。後は継続することに、ご協力をお願いします。

12月11日（土）に、今年2回目の庄内緑地公園クリーンキャンペーンがあります。参加のほど、よろしくお願い致します。

また、来年3月5日（土）に西区役所にて開催される「西ボランティアまつり」も予定されていますので、こちらも、参加をして頂きたいと思います。

来年3月13日（日）は名古屋ウィメンズマラソンです。沿道整理ボランティア活動には、30名をエントリーしました。

最後に、9月末には会員皆様のボランティア活動実態調査にご協力を頂きました。多くの方々のボランティア活動を知り感動しました。ご協力ありがとうございました。

行事委員会

委員長 大海之子（30期 名塚1）

行事委員になり、会員の皆様と楽しい時が一緒に過ごせることをモットーに行事の企画を行って来ましたが、新型コロナウイルス感染症が根強く続いたことから計画を中止せざるを得ない状態がつづき、会員の皆様には申し訳なく残念に思っています。

6月の第2回ニチレクボール（室内ペタンク）と、7月の宗次ホール音楽鑑賞・ランチ会のみが辛うじて実現出来ましたが、参加者は少ない結果になりました。

9月の楽しみにしていた屋外バーベキューは庄内緑地公園の許可が下りないため、止む無く中止になりました。

10月になって新型コロナウイルス感染者数が急激な減少に転じたことから、11月に秋の紅葉観賞会として企画した法華寺散策（岐阜市郊外の三田洞弘法）は念願が叶い、17名の参加者が、秋晴れの中、色鮮やかな木々の通り道を堪能しました。昼食には、お寺で紅葉の庭園を眺めながら「菜めし田楽」をいただき、とても美味しかったです。参加された皆様は一万歩越えの散歩になりました。本当にお疲れ様でした。



同好会だより

グラウンド・ゴルフ

今年の夏は暑い日が続き、新型コロナウイルスの感染が増加傾向にありましたがオリンピック・パラリンピックも無事に開催され国民に感動を与えてくれました。

紅葉の秋は堪能することなく、一変して寒くなり冬の到来です。

明るいニュースの少ない中、地元の将棋の藤井聡太君が竜王戦にも勝って四冠を達成し、皆さんを笑顔にしてくれました。

新型コロナウイルスの感染も落ち着いて、日常生活ももとに戻りつつありますが、大村知事は第6波が来ると明言していますので、油断せず、十分な注意を忘れないようにしたいものです。

グラウンド・ゴルフは緊急事態宣言が解除され、10月から再開しました。新しい方も3名入会され、青空の下で思いっきりプレー出来ることは快適です。久しぶりに再会した皆さんとの会話も楽しいものです。

グラウンド・ゴルフは年齢に関係なく気軽に出来るスポーツです。ボールを思いっきり打って楽しむことはストレス解消になり、運動不足の私達には健康にも役に立ちます。

新型コロナウイルスを心配せずプレー出来ることが、継続できることを祈るばかりです。



※ 活動予定日 毎月第1・2・3水曜日 午前9時20分～午前中 庄内緑地公園で開催

世話人代表 松野 正実 (30期 菊井1) ☎551-0960

吉永 忠弘 (23期 山田1) ☎502-7644



カラオケ

今年は明るいニュースが少ない中で7月にオリンピック、8月にパラリンピックが開催され、日本人選手の活躍が皆さんを感動させたと思います。パラスポーツは見る機会がなかっただけに選手のファイトあるプレー・エネルギッシュな動きには感心しました。

カラオケ同好会はコロナ禍では開催も難しく自粛が続いていました。緊急事態宣言が解除され、安全を見極めながら始めようと思います。1班は11月から希望者のみで始め、2班は場所が中区錦ですので、皆さんの意見を聞きながら開催のタイミングを考えます。新型コロナウイルス感染の不安が無くなり、安心して歌うことが出来る日を待ち望むものであります。皆さんもコロナに負けず頑張ってください。

※ 活動日程及び場所 1班 毎月第2月曜日 9:00～12:00 ジャパンカラオケ康生通店

2班 毎月第4月曜日 13:30～16:30 カラオケ館 錦本店

世話人 21期 別府 輝年 (菊井2) 571-6627

26期 岩田 幸造 (山田1) 502-7116

写 真

< 写真同好会の活動は、撮影した作品を概ね毎年、次の4か所で展示し成果を出しています >

① 西こじょう会「総合作品展」(毎年10月)へ全員出展 ② 写真同好会だけの作品展示(毎年3月) ③ 西区役所 西区民美術展(毎年9月) ④ 西区役所山田支所1階ロビーで常設展示(2ヶ月毎に入れ替え)

例年ですと今頃、区民美術展の優秀作品の発表があり、その入賞者を報告するのですが、令和3年9月開催予定の「西区民美術展」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止になり残念。来年に期待しましょう。



< 西区役所山田支所 写真展示についての経緯を振り返ります >

当写真同好会が設立されて間もない平成24年9月頃、山田支所から1階ロビーに展示する写真の協力をして欲しい旨、依頼がありました。

当時、山田支所では山田地区に係わる写真等を展示し、この地区の四季の移り変わる風景や、地区内の伝統行事などの魅力を、支所来場者に伝える目的で行われていました。その頃すでに庄内緑地内に生息する野鳥の写真を撮影しているグループから、提供された写真が展示されていました。

そこでこの野鳥グループと新たに要請を受けた我々同好会とで、1か月毎に交代で展示することになりました。しかしその後、野鳥グループは写真の提供を中止し撤退したため、我々単独で通年展示となり、現在かなりの負担増となりつつあります。

また当初写真の撮影対象は庄内川の北側の山田支所管内と指定されていましたが、その後範囲を庄内川以北だけでなく、西区全体へと拡大して頂き、広範囲になった分、助かりました。

この写真展示の活動を始めて約10年間、先方からは良い評価を頂いており、ささやかながら地域に貢献していると自負しています。

しかしながら現実は今同好会への新規入会が少なく、会員数が減少傾向にあり、このままでは早晚同好会が消滅する恐れもあります。若き新しい血を入れるべく西こじょう会会員皆様のご協力をお願いします。

世話人	18期	柴田 茂一 (名塚5)	電話 911-4047
〃	16期	加藤 丈志 (平田)	電話 502-3798

写 経

新型コロナウイルス感染症による自宅待機や不要不急の外出禁止も解除になりましたが、先の見えない不安もあります。時間があれば身体を動かして、心も身体も健康でなければ、と考えています。毎日頑張っています。

早く写経教室が利用出来ることを願っています。

天神山福祉会館からの利用開始の連絡が未だにありません。連絡があり次第、会員の方々には通知致しますので、それまでお待ち下さい。

よろしくお願い致します。



世話人 安藤弘子 連絡先 532-5337

コロナ禍で各同好会ともに活動が難しい状況にて、このコーナーへの投稿も減少しましたが、この秋、新たに社会研究同好会が発足して活動を始めたので、ご紹介します。

社会研究

《趣旨と目的》

各種公共施設、企業等を訪問・見学させてもらい見識を広める

〳〳〳 秋晴れの中、第1回目を実施させて頂きました。

- ☆ 令和3年11月5日（第1金曜日）
- ☆ AM10時 地下鉄浅間町駅・集合。～ 地下鉄上小田井駅を下車
- ☆ 訪問先 … 西区役所山田支所&山田地区会館 10名の参加でした。
山田支所は、昭和30年10月設立、平成7年新庁舎完成。
- ☆ 写真同好会の加藤丈志様のご案内で、山田支所の説明と展示写真を紹介して頂きました。誠に有り難うございました。



写真同好会の方々は10年程前からこの地域の紹介写真を撮り続け、山田支所に展示されています。当日は加藤丈志さん、柴田茂一さん、山田正一さん、久保田美智子さんの写真でした。



山田地区会館は、開館40周年記念展示会(12月5日～12月19日迄)の準備で大忙しの様子でした。

◎次回からのご案内

毎月第1金曜日 AM10時：地下鉄浅間町改札口集合 ※雨天決行（台風以外）

令和3年12月3日，令和4年1月7日，2月4日，3月4日

※ 時間が取れましたら、気楽にお集まり下さい。今回は何処かな？

※ 尚、家族等に行き先を知らせる必要がある方は、佐橋代表迄お問い合わせ下さい。

<世話役>

早川祥子 (090-7864-1278)

横井妙子 (090-6070-7573)

桜井洋子 (090-7684-4591)

馬淵れい子 (080-2659-3552)

石川 泰 (090-6073-8902)

犬飼孝二 (090-9907-7951)

樽林三恵子 (090-7680-5652)

佐橋富久子 (090-7911-1232)



初冬・編

山溪に霧立ち流る峠越え

露けしや幾山遙か黄昏れて

山霧に渦巻く流れ見えずけり

末田弘子／

23期 山田東2 文化A

随想

コロナ禍で思うこと

井戸田 寿賀江 (14期 平田)

コロナ患者さんが少なくなり何となく安心している今日この頃です。旅行にも行けず、遊びにも行けず、大声で話したり笑ったり、食事をしたりする事も出来ず、いろんなことが制限されています。

最近はそのような生活にも慣れてしまっていて元の状態に戻るのには、少し難しく思えるようになってきました。

いろいろな催し物も中止されています。楽しく皆で過ごしてきたのに、今では外出するよりも家でテレビの時間が多くなってしまいました。冠婚葬祭も催し物も少人数で静かにマスク着用、手の消毒と体温測定。人とのコミュニケーションがとれません。

これは世界的な事でどうすることもできません。

私の元気の素は毎朝のモーニングコーヒーでしょうか。コミュニティセンターで催される「手芸教室」や「みんなのサロン」に楽しく参加しています。家庭菜園での野菜作りや花作りをしています。そしてメダカの世話と、時にはひ孫たちと遊んだりして楽しく過ごしています。

いつかみんなが笑いあい楽しく過ごしていくことが出来る事を願って、もう少し辛抱強く生きてゆきたいと思っています。

加藤丈志（16期 平田）

写真仲間6人と10月18日から2泊3日の予定で、上高地へ写真撮影の旅に出掛けました。丁度そのころが例年の紅葉の見ごろ時期と踏んで、夏前からの計画を実施に移した次第です。

《初日18日》つい2日前までは半袖のTシャツで過ごせる程の暑さだったのが急に冷え込み、まるで冬が目前のような早朝、特急「しなの1号」にJR千種駅から乗車。車窓から眺める木曽谷の福島や藪原辺りの木々には全く色づきの様子がなく、上高地の紅葉がちょっと不安になる思いを抱きながら一路松本へ。

松本からは代行バス、電車、バスと乗り継ぎ上高地には昼前に到着。案の定、海拔1500mにある上高地も紅葉は今一つでした。

荷物を宿に預け、河童橋、ウエストーン碑、田代湿原、大正池とカメラを肩に、遊歩道をつくつく歩く。大正池の様変わりは著しく、池の中の立ち枯れの木は残り数本、かつての風情はなし。宿に帰り、冷えた体を風呂で温め、夕食時にはビールと酒で乾杯！（緊急事態宣言解除＼(^o^)/）



薄曇りの穏やかな穂高連峰と河童

《2日目19日》夜明け前の薄暗い中を河童橋近辺に出向き、穂高連峰に差し込む朝焼けを

上高地のベストシーズンでしたがコロナ禍のご時世で観光客は意外と少なく、特に有名観光地には本来外国語が飛び交うはずが、耳に入るのは日本語ばかりであった。

今回の主たる旅の目的は、盛りの紅葉の上高地を写真に収めることでした。しかし残念ながらそれは外れましたが良く飲み、良く歩く旅となりました。ちなみに3日間の写真撮影枚数は450枚、歩いた歩数は約4万6,000歩と、3拍子揃い組の旅となりました。仲間は自分を含めて後期高齢者が中心のメンバーでハプニング連発の珍道中、それでも無事名古屋駅に帰り着きました。

期待し、意気込んで出掛けたが、山頂はガスの中に雲隠れ。朝食後は宿の手作り弁当をリュックに詰め、ハイキングがてら明神池へと向かう。天気は晴れてすがすがしいが、明神池の水鏡には残念ながら紅葉が映らず。この夜も夕食時に乾杯！歩き疲れた体にしみ入るビールの味は格別でした。

《3日目20日》早朝からの雨が次第にみぞれ交じりの雪と変わり、秋を飛び越え一足飛びの冬がやってきた感のする急変した天候にな



翌日吹雪の河童橋

った。しかし、これもまたシャッターチャンスばかりに防寒着とカッパを身に着け、河童橋辺りの吹雪模様の中で夢中にシャッターを切った。この後、早い昼食を取り平湯温泉経由で高山へ。小雨降る古い街並みをカメラに収め、3日間の撮り収めとした。

この旅最後の帰路の列車は高山発16:43特急「ひだ18号」に乗車。車窓からは夕刻の南飛驒の移り行く風景を眺めながら、駅で買い込んだ駅弁と缶ビールでこの旅を締めくくった。

芸術の秋

小出晴子（30期 平田）

日々寒くなりつつある昨今ですね。

丸2年展示会が中止になりやっと今年は、水彩画は県美術館に、水墨画は西こじょう会に展示される事となりました。搬入・搬出日は、たまたま各々の日程が重なり、役員の皆さんにお世話になりました。

今年の西こじょう会作品展会場は西生涯学習センター3階の体育館での開催になり、今まで以上に華やかな会場となりました。大盛況でしたね。ご近所の皆さんが本当に色々な趣味をお持ちだなと驚かされました。



久し振りにクラスの仲間やクラブの人、その他友人と大勢の人と会えて楽しいひとときでした。私も趣味として絵を習い始めて数年、たまにしか会えない人と近況報告や絵の腕前が上がったね、などとほめ上手な皆さんの言葉で又励もうと……よいサイクルが続いています。

最後に役員の皆さんは、連日お疲れ様でした。

私の楽しみ

中村美智恵（32期 山田3）

仕事を辞めた後の空いた時間に何をしたらいいのか !?

迷っている時、高年大学の存在を知り、申し込むことに。部活はどこに入ろうか？

「短い2年間、それなら楽しく歌でも」と、始めた根拠はすごく単純で、そしてコーラス部へ。声出しから始まり、歌う楽しさ・難しさを習いつつも、大勢の人の前で歌って拍手をもらった時の気分は快感。

コーラスをずっと続けることに。合唱曲は普段耳に馴染みの少ない曲が多く、先生が歌うのを録音して覚えるのだが、年齢に比例して時間がかかる。練習曲の鼻歌が自然に出て来るようになると「この曲をだいぶ覚えてきたな」というのが、私の目安。



コロナの影響で練習が出来ないなど、この1年半寂しい思いをしたが、今は再開し、マスクを付けながらではあるが、大きな声でみんなと歌える楽しさを味わっている。コロナで延期になった発表会を目標に、衰えてくる記憶力やリズム感を必死に奮い立たせ、新しい曲に挑戦している。

わが街 散策

森山幸治 (30期 菊井2)

ここ西区幅下2丁目は東側が堀川で、南側が外堀通りで、西側名古屋高速6号線(江川線)の明道町交差点から浅間町に至る道で区切られる地区にあります。

私がこの地に住まいを移したのが、今から6年前でした。当事は平屋建て、2階建て家屋がびっしり並んだ、雑多な家並みが見られました。明道町を中心にお菓子屋さんの卸売りが活発で、又、文具包装用品などのお店も多々見られます。夜になれば、非常に静かな所です。そんな趣の街でもあります。

ところが、社屋倉庫の跡地に新たな18階高層マンションが建ち68戸の住人が入居、そこからこの地区の様がわりの始まりです。ソフィアプレNDER42戸、リンパク44戸、ヴェッセル40戸、レジデンス…70戸、プレサンス56戸、サンパーク…10戸、……合わせて9棟など、わずか5年たらずの間に、これだけのマンションが出来上がりました。名古屋駅リニア中央新幹線の影響もあるのでしょうか。この地区は再開発の真っ只中です。

地下鉄鶴舞線浅間町駅、丸の内駅、桜通線国際センター駅に囲まれた利便性の良い土地で、さらに都市高速明道町入口、丸の内入口が近くにあり、市バス幹名駅1、名駅14、名駅12各系統の路線が通り、名古屋駅に向かう近距離通勤に便利な街です。

このビル建設ラッシュはいつまで続くのか、変わり様の激しい昨今であります。



訃報

山羽さんが逝去されました。謹んでご冥福をお祈りします。

山羽好文様 2021(R3).10.30 23期 山田2 陶芸

編集後記

「西こじょう会だより」118号はコロナ禍で行事・その他がほぼ中止になり、総合作品展特集になった感じがします。担当ブロック執筆の随想、同好会、各委員会への原稿依頼に対しご寄稿いただきました皆様、個人投稿の皆様には紙面を借りて御礼申し上げます。

西こじょう会だより／区会誌の
ホームページのへのQRコード



発行日	2021年(令和3年)12月11日
発行者	西こじょう会(名古屋市高年大学鯉城会) 名古屋市高年大学鯉城学園
発行責任者	佐橋 富久子(西こじょう会会長)
編集責任者	犬飼 孝二(kohji_inukai@yahoo.co.jp)
広報副委員長	細川 芳則(hosokawa249758@yahoo.co.jp)
広報サポーター	勝 シズ子、桃井 俊明、早川 明良



営業品目

- 企画デザイン
会社案内・パンフレット・チラシ・社史・記念誌
- データ処理
名簿・価格表・マニュアル
- 業務用印刷
名刺・封筒・はがき
- 自費出版
自分史・詩集・追悼集・旅行記

株式会社 **カミヤマ**
総合印刷

<http://www.kamiyama.co.jp>

- 本社
〒451-0042 名古屋市西区那古野一丁目21番14号
TEL (052) 565-1118
FAX (052) 565-1054
- 上名古屋工場
〒451-0025 名古屋市西区上名古屋三丁目18番1号
TEL (052) 524-2711
FAX (052) 740-6612



岩手県雫石-東八幡平線 (県道212号)